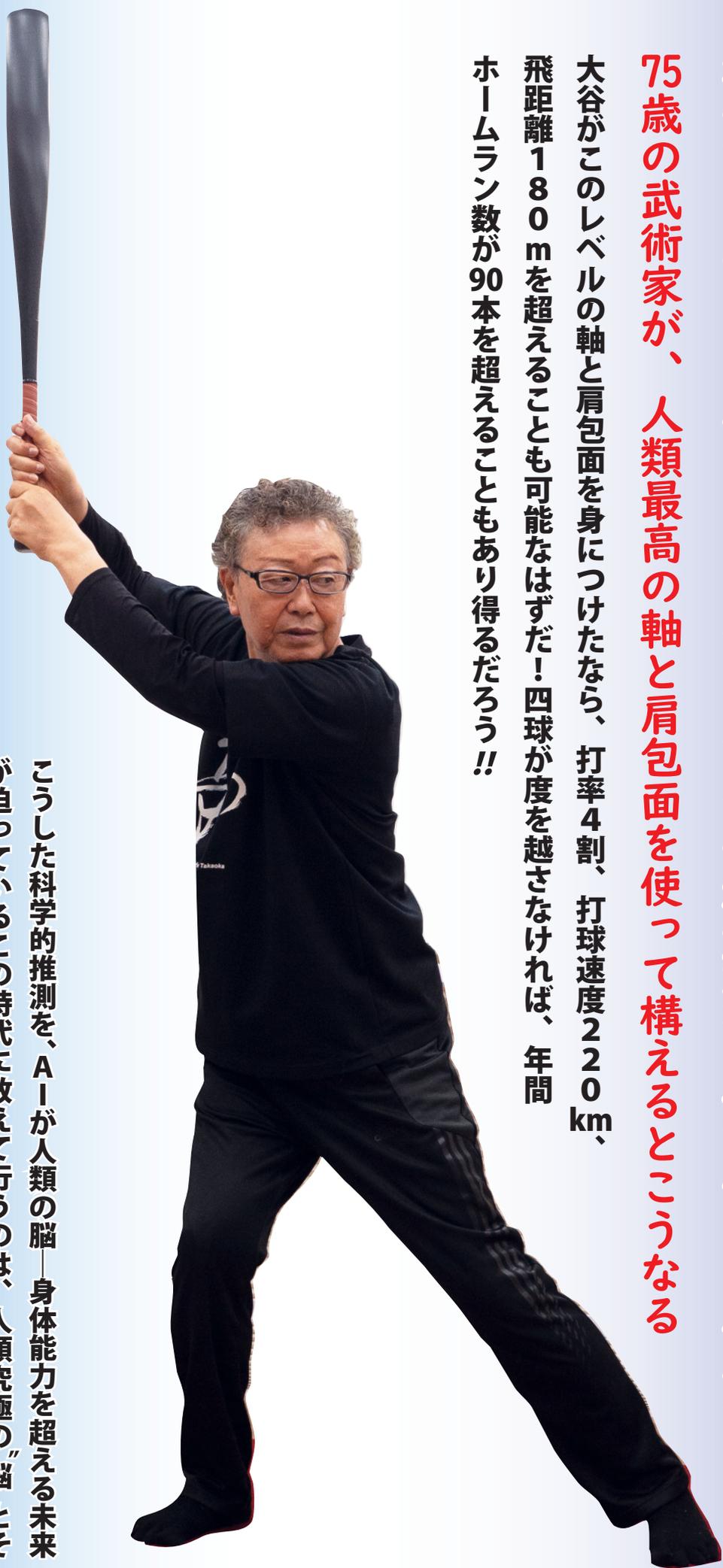


大谷投打法のメカニズム I 初級

待望の声にお応えして二〇二三年秋期集中講座で開催決定

75歳の武術家が、人類最高の軸と肩包面を使って構えるところとなる

大谷がこのレベルの軸と肩包面を身につけたなら、打率4割、打球速度220 km、飛距離180 mを超えることも可能はずだ！四球が度を越さなければ、年間ホームラン数が90本を超えることもあり得るだろう！！



こうした科学的推測を、AIが人類の脳—身体能力を超える未来が迫っているこの時代に敢えて行うのは、人類究極の“脳”とそのリアルな“身体”というものを、現代スポーツが体現し、人類に対し明確に示すべき、必然性があるからだ!!!

※本講座ではバットを使っての実技は行いません